



# JACET News

一般社団法人 大学英語教育学会

August 2023

The Japan Association of College English Teachers

No.217

## 目 次

巻頭言（小田眞幸）	1 頁	本部だより（馬場千秋）	3 頁
2024 年度以降の JACET 国際大会の 運営・実施方法について（佐藤雄大）	2 頁	その他	7 頁

## 【巻頭言】

### JACET の運営組織

一般社団法人大学英語教育学会会長 小田 眞幸  
玉川大学

2021年6月に会長に就任して以来取り組ませていただいた大きなプロジェクトの1つにJACETの運営組織の改革があります。同プロジェクトは寺内一前会長率いる当時の将来構想委員会からの答申（2021年6月）を受け、2年間をかけて準備を進めていたものです。その経過については各支部またJACET Newsを通してお知らせしてきましたが、去る6月18日に行われた第2回理事会で組織変更に必要な「学会運営規程」第12

条の変更が承認され、同日の定時社員総会の「現行規程報告」で確認の上、一般社団法人の登記と関連する変更も完了しました。（定款および諸規定はJACETウェブサイトからご覧になれます）

[https://www.jacet.org/about\\_jacet/agreement/](https://www.jacet.org/about_jacet/agreement/)

今回の大きな変更は委員会の構成を一般社団法人

の号事業に合わせたもので、新しい委員会は以下のよう  
に構成されます。

1. **法人事業委員会**（旧総務委員会、財務委員会、JACET通信委員会）総務、財務事項を担当する。
2. **第1号事業委員会**（旧国際大会組織委員会、セミナー事業委員会および旧研究促進委員会の一部）国際大会、セミナー、JAAL-in-JACET学術交流集会を担当する。
3. **第2号事業委員会**（旧学術出版委員会）本部紀要とSelected Papersの発行を担当する。
4. **第3号事業委員会**（旧大学英語教育学会褒賞運営委員会）大学英語教育学会褒賞の運営業務を行う。
5. **第4号事業委員会**（旧学術交流委員会）国内外の研究者・学術団体・諸機関との協力に関する業務を担当する。
6. **第5号事業委員会**（旧研究促進委員会の一部）研究事業、調査事業に関する業務を担当する。

なお、大学英語教育学会褒賞・学術出版物選考委員会については従来通り独立した委員会として、出版物および褒章の選考を担当します。2023-2024年度については、例えば第1号事業委員会の中に国際大会、セミナー、JAAL-in-JACETの担当チームを置き、従来の枠組みをある程度残しながら移行を進めていきます。1999年以降最も大きい改組のため、わかりにくい面もあるかと思いますが、業務を効率化し、JACETの持つリソースの有効活用を目指していきますので、会員の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

## 2024年度以降のJACET国際大会の 運営・実施方法について

JACET 副会長

佐藤雄大（名古屋外国語大学）

2021年6月に発足した前理事体制（会長：小田眞幸）では、将来構想委員会最終答申（2021年5月15日）を受けて、本部体制の改編と国際大会の開催方法の変更が大きな課題でした。JACETの会員数が減少し、今までの体制で国際大会を開催していくにはいずれ限界が出てくる、早急にこれからの開催方法を検討しなければならぬ、そうした問題意識のもと検討を開始しました。

検討を開始したものの昨年度の第61回国際大会（九州沖縄支部、オンライン）が終わるまではなかなかその後の体制について決めることができず、本年度第62回国際大会は本部を中心として明治大学のご協力を得て開催することとなり、盛会で終えることができました。

並行して「これからの国際大会の開催方法はどうかあるべきか？」を全国の支部長にオンラインで集まっていただき、ミーティングを重ねていきました。その議論の中で、国際大会を今までの担当支部と本部の協力体制で開催し続けることは難しいが、国際大会開催に支部が関わることで、支部活動が活性化したり、若手研究者が活躍する場面があったりと、JACETの学会活動の活性化に大きな意味があることが確認されました。

こうした議論を経た結果、支部と本部が協力して国際大会を開催することは維持する、しかし、「輪番制は廃止」し、支部を「東日本ブロック（北海道支部・東北支部・関東支部）」と「西日本ブロック（中部支部・関西支部・中国四国支部・九州沖縄支部）」に分け、「支部ブロック+本部」の協力のもと国際大会を開催することが理事会で承認されるまで進めることができ、この新体制のはじめての開催の来年

度第63回国際大会を西日本ブロックと本部とで共同開催することも理事会で承認されました。

このことを受け、西日本ブロックの中部、関西、中国・四国、九州・沖縄の各支部の支部長と開催地を検討した結果、中部支部の愛知大学(名古屋キャンパス)で開催できることとなり、いよいよ来年度新しい体制で国際大会を開催することとなります。引き続き会員の皆さまから多くのご協力をいただきながら新体制の国際大会を実り豊かな学術交流の機会とできるように準備していきたいと考えています。

## 本部だより

代表幹事 馬場千秋 (帝京科学大学)

いつも JACET の活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。本部からは、今年度8月以降の主な行事予定(7月末現在)、6月18日(日)にオンラインで開催されました2023年度定時社員総会についてご報告いたします。

<2023年8月以降の行事予定>

8月

26日(土) - 27日(日) :

JACET 第50回サマーセミナー(東京、2023)(明治大学)

26日(土) - 27日(日) :

31st MELTA International Conference

(Universiti Malaya, Kuala Lumpur, マレーシア)

28日(月) : 第4回理事会(明治大学)

29日(火) - 31日(木) :

JACET 第62回国際大会(東京、2023)

29日(火) : JACET 褒賞授賞式(明治大学)

30日(水) : 会員総会(明治大学)

31日(木) : 『JACET 通信』217号

(日本語、Web版)発行

9月

22日(金) - 24日(日) :

69th TEFLIN International Conference (Hybrid / Syiah

Kuala University, Banda Ache, インドネシア)

10月

13日(金) - 14日(土) :

ALAK 2023 International Conference

(済州島大韓民国)

13日(金) - 15日(日) :

CELEA International Conference,

AILA East Asia Symposium (四川大学、四川、中国)

11月  
 10日(金) - 12日(日):  
 ETA-ROC 32nd International Symposium and Book Fair on English Teaching  
 (National Taipei University of Business、台湾、台北)  
 24日(金) - 27日(月):  
 The 49th JALT International Conference and Materials Exhibition (つくば国際会議場、つくば)

12月  
 1日(金): 『JACET 通信』 218号  
 (日本語、印刷版およびWeb版) 刊行  
 2日(土): 第6回 JAAL in JACET (日本応用言語学会) 学術交流集会 (未定、2023) (未定)  
 17日(日):  
 第5回理事会 (JACET 事務所/オンライン)

1月  
 (未定): Thailand TESOL 43rd International Conference  
 (未定、タイ)

2月  
 上旬: 『紀要』 68号刊行

3月  
 1日(金): 『JACET 通信』 219号  
 (英語、Web版) 発行  
 17日(日):  
 第6回理事会 (JACET 事務所/オンライン)  
 23日(土):  
 第11回英語教育セミナー (埼玉、2023) (文教大学越谷キャンパス)  
 31日(日): 『JACET International Convention Selected Papers』 10号発行  
 (未定): 『JAAL in JACET Proceedings』 6号 (Web版) 発行  
 (未定): RELC 58th International Conference (SEAMEO Regional Language Centre、シンガポール)

行うよう、計画しております。COVID-19 感染拡大以降、対面での行事開催がなかなかできずにおりましたが、第62回国際大会をはじめ、4年ぶりとなる対面開催の行事となります。会員の皆様の交流の場となりますことを願っております。

=====

一般社団法人 大学英語教育学会  
 2023年度定時社員総会 議事録

日時: 2023年6月18日(日)  
 13時30分~14時30分  
 会議場: 文京シビックホール 会議室2/  
 オンライン (Zoom 会議システム)

総社員数: 73名  
 出席社員数: 58名  
 内訳 本人出席 40名  
 委任状出席 18名

よって『定款』第18条および第20条の規定の定足数以上を充足

(\*第18条および第20条による過半数は37名)

陪席者: 4名  
 議長: 馬場千秋  
 議事録署名人: 金丸敏幸, 大矢政徳  
 議事録作成者: 大矢政徳

#### I. 開会

馬場千秋総務担当理事より、定款所定の定足数を満たした旨の報告があり、社員総会の開会が宣言された。また、本日開催の社員総会につき、Zoomによるオンライン会議のシステムを用いて開催する旨の宣言がなされた。なお当該システムは、出席者の音声と画像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認された。

本場で計画しております行事ですが、対面での開催で

## II. 会長挨拶

小田眞幸会長より挨拶があった。

## III. 議長選出

小田眞幸会長が議長の選出について諮ったところ、議長に馬場千秋氏が選出された。

## IV. 議事録署名人選出

議長が議案審議に先立ち、議長の他の議事録署名人2名について、金丸敏幸氏と大矢政徳氏の両名を指名したい旨を述べたところ、異議なく可決された。

## V. 審議案件

### 第1号議案 会員異動状況報告の件

馬場千秋総務担当理事より、2022（令和4）年度会員異動状況について報告があり、可決された。

### 第2号議案 2022（令和4）年度事業報告・収支決算の件

#### 1. 2022（令和4）年度事業報告

馬場千秋総務担当理事より、2022（令和4）年度事業報告の説明があり、下記1～6号事業がすべて可決された。

- (1) 1号事業 大学英語教育及び言語教育関連の研究理論の発表及びその実践結果の報告のための大会、セミナー等の開催
- (2) 2号事業 紀要、学会誌等の出版物の刊行
- (3) 3号事業 大学英語教育に係る国内外の研究者・学術団体・諸機関の実践活動に対する表彰
- (4) 4号事業 大学英語教育に係る国内外の研究者・学術団体・諸機関との協力
- (5) 5号事業 大学英語教育及び言語教育関連の理論及びその実践方法に関する調査・研究
- (6) 6号事業 その他のこの法人の目的を達成するために必要な事業

#### 2. 2022（令和4）年度収支決算報告

浅川和也財務担当理事より、2022（令和4）年度の決算報告、棚卸資産についての報告があり、可決された。

#### 3. 監事監査報告

駒田誠監事より、2022（令和4）年度の事業監査および会計監査に関して、適正であった旨報告があり、可決された。

### 第3号議案 役員選任の件

議長が、任期満了役員の選出方法について諮ったところ、小田眞幸会長に役員候補者案の推薦を求める旨の発言があり、全員が異議なくこれに賛成した。

議長が小田眞幸会長に役員候補者を推薦するよう求めたところ、小田眞幸会長より理事18名、監事2名の候補者を、下記のとおり提案があり、これを各々諮ったところ、満場一致をもって可決選任された。

理事 馬場 千秋（重任）

理事 原 隆幸（重任）

理事 細川 博文（就任）

理事 岩中 貴裕（重任）

理事 門田 修平（就任）

理事 鎌倉 義士（就任）

理事 金丸 敏幸（重任）

（本名：波多野 敏幸）

理事 河野 円（重任）

理事 リース エイドリアン（重任）

（Leis Adrian）

理事 松本 広幸（就任）

理事 小田 眞幸（重任）

理事 大矢 政徳（就任）

理事 笛蘭 ティモシー ジョン (就任)

(Phelan Timothy John)

理事 佐藤 雄大 (重任)

理事 下山 幸成 (重任)

理事 上田 倫史 (重任)

理事 渡辺 敦子 (重任)

(本名：鈴木 敦子)

理事 山口 高領 (重任)

計 18名

監事 今井 隆夫 (就任)

監事 駒田 誠 (重任)

計 2名

また議長が、選任された理事18名と監事2名に、役員就任について就任承諾の有無を尋ねたところ、その場に出席していた馬場千秋氏、原隆幸氏、細川博文氏、岩中貴裕氏、門田修平氏、金丸敏幸(本名波多野敏幸)氏、河野円氏、松本広幸氏、小田眞幸氏、大矢政徳氏、笛蘭 ティモシー ジョン氏、佐藤雄大氏、下山幸成氏、上田倫史氏、山口高領氏、および、陪席していた鎌倉義士氏、リース エイドリアン氏、渡辺敦子(本名 鈴木敦子)氏は理事就任を承諾し、出席していた今井隆夫氏、陪席していた駒田誠氏は、監事就任を各々承諾した。

これをもって選任された役員が全員、就任を承諾したことを確認した。

なお、これらの役員の任期は、2025年6月の定時社員総会までであることが確認された。

本社員総会で任期満了退任の役員は、浅川和也理事、今井隆夫理事、志水俊広理事、富田かおる理事、植松茂男理事、上野之江理事および木村松雄監事である。

## VI. 報告

### 1. 2023(令和5)年度事業計画および収支予算

馬場千秋総務担当理事より、2023(令和5)年度の事業計画および人事について説明があった。また、浅川和也財務担当理事より、事業計画に基づいた収支予算について説明があった。

### 2. 現行規程等報告

馬場千秋総務担当理事より、2023(令和5)年6月18日現在の規程、ガイドライン等について報告があった。

## VII. 閉会

以上をもって一般社団法人大学英語教育学会定時社員総会の議事を終了したので、議長は閉会を宣言した。

## その他

本学会顧問 木村博是先生(近畿大学名誉教授)が、2023年春の叙勲におきまして、瑞宝中綬章を受賞されました。謹んでお慶び申し上げます。

木村博是先生 JACET 役員歴

### ●社団化前

評議員 1987/04/01-2006/03/31  
支部長 2006/04/01-2010/03/31  
理事 2008/04/01-2010/03/31  
理事 2012/04/01-2013/03/31  
50周年記念刊行事業準備委員

2008/04/01-2012/03/31

50周年記念誌委員 2009/04/01-2010/03/31

大会運営委員 2012/04/01-2013/03/31

### ●社団化後

理事 2013/04/01-2015/06/21

顧問 2015/09/01-現在に至る

本部 国際大会組織委員

2013/04/01-2015/06/21

支部 国際大会組織委員

2013/04/01-2015/06/21

選考委員 2019/04/01-現在に至る

## 編集後記

『JACET 通信』217号をお届けいたします。お忙しい中、ご寄稿いただきました先生方には心より御礼申し上げます。委員長として至らない点もあるかと思いますが今後ともよろしく願いいたします。

(岩中)

## 編集：法人事業委員会(『JACET 通信』担当)

理事(筆頭) 下山幸成・東洋学園大学

理事・委員長 岩中貴裕・山口県立大学

理事 馬場千秋・帝京科学大学

理事 金丸敏幸・京都大学

理事 山口高領・秀明大学

副委員長 田口悦男・大東文化大学

副委員長 岡崎久美子・仙台高等専門学校

Gilner, Leah・愛知大学

伊藤健一・北九州市立大学

藤井聡美・北海道大学

水島孝司・南九州短期大学

下内充・中部学院大学

吉田諭史・近畿大学

森谷浩士・岡山大学

## 『JACET 通信』第217号

2023年8月31日発行

発行者 一般社団法人 大学英語教育学会(JACET)

代表者 小田 眞幸

発行所 〒162-0831 東京都新宿区横寺町55

電話(03)3268-9686 FAX(03)3268-9695

<http://www.jacet.org/>